

就労準備支援のお菓子作り

ハートツリー菓子工房では若者たちが焼き菓子作りを通して様々な働く経験を積んでいます。支援員の見守りの中、材料の計量から成型作業、袋詰め等、商品として形になる工程を段階的に実践しています。仲間と共に協力しながら取り組むこと、失敗を恐れずに作業にチャレンジすることを目標にして、お菓子作りに励んでいます。



🎁 ギフトセットはいかがですか

卒業・入学などのお祝い事、季節ごとのご挨拶などにギフトセットはいかがですか？みなさまからのご注文が、工房で働く若者たちの就労への意欲と自信への一歩となっています。

注文票は「市民総合センター内、売店ピュア様」にてご用意しています。
小売りの焼き菓子も販売していますので、ぜひお立ち寄りくださいませ！

ご注文は FAX・TEL
0739-33-7850
(NPO 法人ハートツリー)



「ハートツリー賛助会」入会・寄附のお願い

子ども・若者支援で、未来を守る。

寄附という社会投資には、社会リターンがあります。

子どもや若者を支援すること、それは私たちの未来を守ることに繋がっていきます。

ハートツリーは、子どもの未来に繋がる支援と、若者の持続的な社会参加と社会的自立のための支援を提供しています。ぜひ私たちに、皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

詳細は、ハートツリー HP または、リーフレットをご覧ください。

編集後記

漫画「ミステリという勿れ」を最近読みました。ドラマにもなりましたが、漫画はやっぱ面白いです。主人公久能整が「僕は常々思ってるんですが…」と、淡々と語り出す話が「なるほど」と納得します。8巻の中に「…ひきこもったままできる仕事がある。どんな状態にいても働く方法がある。だったらいいのと思う。」「何かになりたい」だけじゃなくて「どの場所でどんなふう生きるのか」その多様性も絶対欲しい」と語るシーンがありました。これは私も常々思っていることです。

人の多様な「生き方」は、進化したテクノロジーと案外ベーシックな暮らしの組み合わせから生まれるのではないかと思います。

地本裕子



Heart & Heart

2022年5月 Vol.22

【発行】

認定特定非営利活動法人ハートツリー

【発行者】松下泰子

【住所】和歌山県田辺市高雄

一丁目3番27号

【TEL・FAX】0739-33-7850

【E-mail】info@heart-tree.org

【HP】https://heart-tree.org



新年度を迎えて

理事長 松下泰子

初夏の気配が感じられる季節となりました。行動規制がないゴールデンウィークを過ごすことができ喜んでおりましたが、やはり大きなリバウンドがやってきました。

さて、ハートツリーでも新たな年度を迎え、各事業で職員の異動があり、新たな気持ちで取り組みが始まっております。

3年前、ひきこもり支援が県の補助金制度から国と市町村委託の「ひきこもりサポート事業」へと移行し、また、この4月から「ひきこもり支援ステーション事業」へと看板が変わりました。これは、全国的にひきこもり支援が普及して、常勤職員を伴わない「居場所」のみの2段階の開設が可能になったことによりです。

今年度から、この事業は和歌山県30市町村の内27自治体で実施されることになり、全国でトップを走っております。中でも当法人の「ひなたの森」と「あづまブラッツ」が受託しているように、圏域ごとにネットワークが取れることは理想的な体制であると評価されております。

長年のひきこもり支援をベースとして、令和4年度の体制図にありますように各事業が連携し、様々な生きづらさを抱える人たちがどの窓口から相談してもらっても、その人にとって最善の支援を利用していただけるような体制となっております。

今年度も職員一同しっかり取り組んでまいりますので、皆さま方のご支援、ご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。

《令和4年度体制図》

